



三田中だより

令和3年度4月号
令和3年4月8日
港区立三田中学校

三田中を支える主役は「一人一人の生徒」

～創立20周年を迎えました～

校長 渡邊 常次

令和3年度がスタートしました。新入生の皆さん、入学おめでとうございます。そして、2、3年生の皆さん、進級おめでとうございます。三田中学校は、創立20周年を迎えました。これからも先輩方が築いた三つの良き校風、「明るいあいさつ」「真剣な学習」「活発な行事・部活動」をみんなで引き継いでいきましょう。

一年生の皆さんは、三田中学校の文化や校風を身に付けて、恵まれた施設と環境の中で、思う存分、学習やスポーツに汗を流して、三年間の充実した学校生活を過ごしてほしいと思います。今、皆さんは、中学校生活に対する大きな期待を抱いていると思います。そして、中学校で一生懸命頑張りたいとたくさんの方が思っています。「頑張りたいと思う心」は、「今の自分をもっともっと成長させたいという思い」と同じです。私たち教職員は、皆さんの「頑張りたい気持ち」「成長したい心」を大切に受けとめたいと考えています。「成長」は、一人だけの力ではなかなか達成できません。友達、先輩、先生、家族、地域の方など、様々な人の出会いや支えがあって、大きな成長につながります。お互い、切磋琢磨してたくましく成長してくれることを願っています。

二年生は、一年生を迎え、いよいよ先輩と呼ばれる立場になりました。どんな先輩になりたいですか。お手本は、三年生の姿にあります。三田中には、先輩・後輩の豊かな関係があります。それは、優しさや思いやりでつながっています。ですから、三田中において後輩から尊敬されるためには、後輩を思いやる優しさをもつことが大きな条件になります。まず、中学校生活に不安を抱えている一年生に安心してもらうためには、先輩としてどんな行動が大切でしょうか。昨年度、皆さんも経験した「明るいあいさつ」です。先輩からの優しいあいさつは、一年生の不安や心配を吹き飛ばしてくれるはずです。ぜひ、先輩になったはじめての一歩として、良き校風の「明るいあいさつ」を後輩に投げかけてください。

三年生は、いよいよ自分の進路を決める大切な時期になりました。進路の目標をしっかりと立てて、悔いのない一年にしてください。三年生は、現在、生徒会、委員会活動、部活動など三田中学校の屋台骨として様々な場面でリーダーシップを発揮しています。今後、最高学年として、三田中学校を牽引し活躍してくれることを期待しています。特に「何事にも全力で取り組む文化」や「豊か団結力」など、先輩たちが残した伝統は、三年生が、ぜひ、後輩に伝えてほしいと思います。よろしく願います。

今年度も、一つ一つの授業を大切にしていきたいと思います。昨年度、一人一台タブレットが配備され、授業での活用も始まりました。タブレットを活用することが目的ではありません。タブレットを活用することで皆さんの多種多様な学びが広がっていくことが大切です。皆さんの主体的な学びに期待しています。もう一つ大切なことは、みんな仲良くすることです。とても難しいことです。相手が不快になる言葉や人を傷つけるような言葉を封印しましょう。相手が笑顔になり、楽しくなる言葉をたくさん会話に盛り込む努力をしましょう。三田中の家族的なあたたかな雰囲気、アットホームな居心地の良さを大切に守っていきましょう。三田中学校は、創立20周年を迎え、11月13日(土)に記念式典を行う予定です。20歳になった三田中学校を成長、発展させるのは、学校の主役である生徒の皆さん一人一人です。明るく、元気な、活気ある三田中学校をつくっていきましょう。